

がいろめ倶楽部たより



●8月～10月の活動報告

◆考古学とやきものの集い「考古学ってなんだ？」が開催されました。

8月25日(金) 10時30分～12時 本館1階展示説明室 講師:大西遼氏



考古学が対象とする時間的な範囲や対象とする物は何か？最初に質問から始まりました。遺跡・遺構・遺物など無限に対象物はある、その資料的な価値は、遺跡とのつながりが重要であること。考古学の三大研究法は、形式論、層位論、分布論があり、各々分類する手法、地層の上下などの研究、地域ごとの分類から研究する方法をお聞きし、携帯電話器で分類手法の一端を体験しました。(参加者23名)

◆「自分で作った器に多肉植物を植えてみよう！」が開催されました。

8月26日(日) 10時～12時 豊田市逢妻交流館 講師:浅田員由氏、尾関宗弘氏

前回7月23日夏休みに入ってすぐに植木鉢を作成。その植木鉢に多肉植物を植え込む作業です。浅田講師からやきものが作られた地形や歴史の話があり、樹木医の尾関講師から多肉植物についての話がありました。自作のやきもの鉢に植え込む作業は、思ったより難しく、苦労して完成させました。作業は難しかったが、楽しかったとの感想が多く、出来上がりに満足の様子でした。(参加者23名)



◆特別講座。水中考古学「琵琶湖 固定に沈んだやきもの」が開催されました。

9月10日(日) 13時30分～15時 本館地下1階講堂 講師:中川永氏



水中考古学とは、どんな研究分野か？から始まり、ユネスコでも取り組みだした水中文化遺産の実態に関わり合ってきた研究の一端を、紐解いてお話いただけました。水底の遺跡は、水と土砂が障害となる中での作業が大変であることを映像を通して知りました。琵琶湖西浜・長浜・下坂浜地区の遺跡を取り上げて、世紀ごとに変化していった状況を解説されました。講義後には実際に採取された、やきものや石仏などを手にとって見られたことは、貴重な体験でした。(参加者26名)

◆「浅田先生を囲むやきもの談話」が開催されました。

9月14日(木) 10時～12時 本館1階展示説明室 講師:浅田員由氏

本題に入る前に9月27日の研修旅行のテーマの一つである美濃窯について事前の勉強会が行われました。本題の「文化と文明」は四大文明について解説いただきました。農耕開始から、スタンプ・円筒印章・楔形文字へと移行発展する文字がある一方、中国での亀甲文字から広がる漢字文化圏について解説いただきました。(参加者19名)



10月12日(木) 10時～12時 本館1階展示説明室 講師:浅田員由氏

「古墳時代のやきもの」埴輪がテーマでした。中国は殷時代から始皇帝時代に至るまで墳墓には殉葬者が共に葬られたが、日本では殉葬は見られず、3世紀の特殊器台から発展した円筒埴輪が古墳周辺に置かれた。そして形象埴輪の家型埴輪、器財埴輪(武器等)、動物埴輪、人物埴輪など変化出現した状況を、高槻市にある今城塚古墳の埴輪配置模式図を参考に説明されました。(参加19名)

◆「愛フェス2017」が愛・地球博記念公園で開催されました。



9月16日(日) 10時～17時 地球市民交流センター

2日間開催の予定が、台風18号接近で初日のみに短縮され、開催されました。がいろめ倶楽部豊田支部が、豊田市に協賛して参加。NPO法人やきもの文化と芸術振興協会について理事長が紹介・PRして、お祭りが始まりました。我々のコーナーでは、招き猫の型起こしの体験を企画、来客のお子さんから大人まで参加して下さい、スタッフの指導を受けながらも、自作する満足感を味わって、出来上がった作品は、持ち帰っていただきました。

◆中国考古学「西周王朝・王朝と周辺文化」が開催されました。

9月22日(木) 10時30分～12時 本館1階展示説明室 講師:田畑潤氏

西周時代の文化を、青銅器・玉器・土器と政治制度について、豊富な資料と映像を使って解説されました。史記などの文献と青銅器銘文から史実へ迫ったり、遺跡の発掘調査から、歴史に残る重要人物や地名が明らかになった事例は、新鮮な歴史観を新たにしてくれました。日本で有名な太公望についても、遺物をつきあわせて明らかにされる経緯に、感心しました。(参加者37名)



◆やきもの大学・研修旅行「瀬戸・美濃焼」に行ってきました。



9月27日(水) 講座で学んだ瀬戸・美濃焼についての現地研修旅行に行ってきました。あいち海上の森センターの窯の歴史館や瀬戸蔵ミュージアムでは、この地で人間の営みが縄文の昔から続いていること、モザイクタイルミュージアムでは昭和以降の産業としてのモザイクタイルの発展を、美濃焼ミュージアムでは荒川豊蔵展、美濃焼1300年の流れ等を、各所で、ご造詣の深い方々に解説頂き、やきもの大学講座の復習と発展的な学習をすることが出来ました。(参加23名)

◆「交流フェスタ2017 in パルティせと」に参加しました。

10月7日(土) 尾張瀬戸駅隣にあるパルティせと5階アリーナで「せとまちフェスティバル」開会式が行われました。がいろめ倶楽部もコーナーを設営。やきもの大学「染付の魅力をさぐる」チラシやPRチラシを配布し、パネルで活動状況写真を掲示。ステージでの踊りや音楽を楽しんでいただきながら、我々の活動も300名弱の来客の方々に紹介できました。



発行元 : 「NPO 法人 やきもの文化と芸術振興協会」 事務局
住所 : 〒489-0875 瀬戸市緑町2-43
お問い合わせ: 電話番号:090-5850-6969 (谷)
メール: yakimono.bunka@gmail.com
ホームページ: http://yakimonobunka.jimdo.com/